



長野県看護大学学報

平成 25 年度国際看護実習



本学の 3 名とサモア国立大学からお迎えしたツイウリさん、エメレさんの合計 5 名が駒ヶ根、松本、東北での実習を行いました。施設実習、JICA 訪問、オープンキャンパスなどでの活躍に加えて、駒ヶ岳では人生初の雪も体験。留学生は被災地で住民の安全を確保したり、災害時に冷静に対応する看護職の使命を学んだ、と成果を語りました。訪ねる先々で声をかけていただき、現地でも様々な支援の元に実習を終えることができました。音楽や踊りを披露しあい、サモアの揺るぎない明るさと強さを共有できた経験は、学生たちの生涯を支えることでしよう。

基礎看護学分野准教授 宮越幸代

サモアからの留学生 2 人を迎え、最初は英語での会話に慣れず戸惑うことばかりでしたが、言葉や文化、生活について、お互い考慮しながら過ごすことができました。実習ではサモアと日本における看護過程の違いや、地域住民や患者の家族への対応の仕方などについて意見交換をし、考えを深めることができました。彼らからサモアの歌やダンスを教えてもらい、一緒に施設の利用者の方々と交流できたことも印象に残っています。言葉が通じなくても楽しめることがあるのだと感じ、国際協力では知識や語学力だけでなく、お互いを理解しあおうと努力することも必要だと学びました。

飯島勇貴さん(看護学部 4 年生)、伊東有紗子さん(同 4 年生)、宮澤江莉さん(同編入 2 年生)

平成 25 年度地域看護実習報告

地域看護実習の家庭訪問実習の際、ミルクの吐き戻しに悩む母子の訪問で、私は授乳に関する援助の提供を計画しましたが、保健師から授乳以外の育児の様子についても観察するよう助言を受け、一つの悩みの裏にある対象の思いまで把握することの大切さを感じました。実際に訪問すると、保健師が予想していた通り母親が育児情報を知る機会が少ないとも悩んでいると分かり、私は母子保健サービスの情報を提供できました。保健師の役割は、持っている知識や技術を用いて、対象の現状をあらゆる角度から分析し理想の状態に近づける援助をすることだと実感しました。そして、患者さんの現在から今後の生活を思い描き、最適な援助が行える看護職になれるよう努力していきたいです。

滝本佳世さん(看護学部編入2年生)



前列左が滝本佳世さん



看護研究方法

「看護研究方法」は実習の狭間、3年生の12月から集中して行われます。4年生になると同時に開始される卒業研究に向けて、研究とはどんなもので、どのような手順・方法で、どのような心構えで取り組んでいけばいいのか、を学びます。先輩の卒業論文を読んだり、コンピューターでの文献検索を実際に行ったりしながら、自分がどの領域でどんな研究をしたいのかを考え、実際に

研究を行うための基礎知識・技術を身につけていきます。



成人看護学分野教授 大石ふみ子

3年生授業紹介

看護管理論

「看護管理論」は、臨床における専門職としての実践力を強化するための科目といえます。具体的な教育内容は、組織について理解し、日々の看護実践を俯瞰することで看護の役割と責務を理解します。また、保健・福祉・医療は社会の動向に大きく影響を受けて変化していることを知り、その変化にどのように対応するのかマネジメントの方略を学びます。



基礎看護学分野教授 白鳥さつき

新任教員ご紹介

3名の教員が着任しました。よろしくお願ひ致します。



左から

成人看護学分野助手 久保村公子
基礎医学・疾病学分野助教 三浦大志
小児看護学分野助手 齋藤博子



平成 25 年度後期行事予定

- 10/1(火) 大学院博士論文発表会
- 2/18(火) 大学院修士論文発表会
- 2/22(土) 公開講座
- 3/8(土) 卒業式・大学院修了式
- 3/19(水) 長野県看護大学研究集会



- 2年生 基礎看護実習Ⅱ
- 3年生 看護専門領域別実習
在宅看護実習(助産学履修生)



学生活動報告

卓球サークル

私たち卓球サークルはできて間もないサークルですが地元のクラブや近隣の大学と交流しつつ、日々練習に励んでいます。まだ人数は少ないですが、北信越などの大会へ参加しています。これから人数を増やし、団体を組み、試合で勝って行きたいと思っています。応援よろしくお願いします。

川久和花さん(卓球サークル長)



一番左が川久和花さん

第18回鈴風祭

みなさまの協力のおかげで、今年も鈴風祭を大成功に終わらせることができました。第18回目は「Heart to Heart～つながれ！ココロ～」をテーマにおいて役員全員が力を合わせて1つのものを作り上げることで、その心のつながりをさらに深めることができました。「楽しかった、ありがとう。」と言ってくくださる方が多かったのがとても嬉しかったです。私もとても楽しかったです。学祭長やらせてもらって幸せでした。ありがとうございました!!

西澤里奈さん(第18回鈴風祭実行委員長)



一番左が西澤里奈さん



読書マラソン

読書マラソンに参加するようになってから、図書館に数多く通うようになり、お気に入りの本がぐっと増えました。一冊の本と向き合う度に、いつも違う発見があり、自分が磨かれるような気がしています。読書マラソンは全国の大学生の本への熱い思いが伝わってきて、とても刺激的です。ぜひ看護大でも読書仲間が増えてほしいと思います。

田中麻梨さん(看護学部2年生)



大学生協も読書マラソンを応援しています!



学内施設ご案内



学生や教職員が日々利用している学内施設の一部をご紹介します。



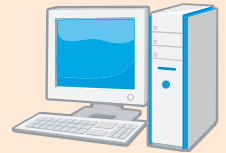
付属図書館

当館には、看護・医療系を中心に約6万8千冊の書籍と約880種類の雑誌を所蔵しており、学生、教職員、一般住民のみなさまにご利用いただいております。開館時間は、平日9:00~19:00(休業中は17:00閉館)となり、実習中は、平日学生教職員のみ閉館時間を21:00まで延長し土曜日も10:00~16:00開館しております。18歳以上であれば、一般の方でもご利用することができます。ご利用方法、本や雑誌の所蔵等については、<http://www.nagano-nurs.ac.jp/library/index.html>にてご確認ください。



学校司書 原 猛

情報処理教室



情報処理教室(教育研究棟3階)は、主にコンピュータ(PC)を使用して個人学習する場所です。情報処理、統計処理など講義や演習以外の時間は学生が自由に利用できます。また、全PCは学内LANに接続しています。時代ニーズ、施設の充実を図るため、定期的に機器更新も行なっています。2012年5月に機器更新を行い54台の高性能PCと24インチの液晶ディスプレイを設置しています。只今、卒業論文作成奮闘中!

情報処理教室非常勤職員 松澤喜久美



大学生協(食堂・購買)

「ちょっと生協寄って行こう!」そんな皆さんの心の片すみに居られる身近な生協を目指し、スタッフ一同、笑顔でお待ちしています。小さな店舗ですが、ハートは大きく!! お気軽に声をおかけください。

長野県看護大学生協職員一同



購買では、文房具や生活用品などを取り揃えています。



長年に亘って本学を陰ながら支えて下さっている方々をご紹介します。皆様には厚く御礼申し上げます。

地域の皆様ご紹介



THANK YOU

小出一夫さん

小出さんは、本学の開設以来、大学を最も愛してくださっている周辺地域の代表の様な方です。老舗サークル「ほがらかふれあい農園」の農園長の他、ふれあい花壇、卒業記念植樹、学祭開会式の餅つき行事等、実に様々なところでお力添えをいただいています。農園では、土づくりにはじまり、収穫物をいただく(焼き芋大会や学祭での出店等)まで、学生達と苦楽を共にされています。下宿生活の学生達からは「第2のお父さん」と慕われる程です。これからもどうぞよろしくお願いたします。

ほがらかふれあい農園サークル顧問 太田克矢



THANK YOU

野口利香さん

野口利香先生は本学の高齢者水中運動講座を指導して下さるインストラクターです。平成12年に本講座を開講して以来14年間、月に3回、一回につき3クラスの講座を、一回も欠けることなく指導し続けて下さっています。健康運動指導士、社会福祉主事として、現在は中野市の「ながでんハートネット駅前健康ふらざ」の職員として飯山市、山ノ内町、中野市において、高齢者の寝たきり予防、介護予防を主眼として水中運動を始め様々な運動療法を駆使した教室を開催しており、その目覚ましい成果は、長野県内外から注目されています。本学との共同研究も、これから益々本格化してゆきます。

高齢者水中運動講座プロジェクト 那須 裕



THANK YOU

太田芳多さん・太田みつ子さん

太田さんご夫妻とは、本学看護実践国際研究センターの水中運動プロジェクトを通して知り合いました。遠隔看護開発基盤研究プロジェクトは、最新の情報通信インフラを活用した遠隔看護機器及びシステム(「サラス」)の開発を通じて、特に高齢の在宅療養者のご家族への質の高いサービスの提供と医療費の効率化・低減化に貢献することを目指しています。2005年12月から本学と駒ヶ根市在住のご夫妻宅をフレッツADSL回線で接続して試験運用を開始して以来、今日までユーザーとしてのお立場から「サラス」の発展を温かく見守って下さいました。NHKイブニング信州で紹介されたときには、「サラス」の価値や将来性を見事に開陳して下さいました。今日の「サラス」があるのはまさにご夫妻のご協力のお陰であると感謝しています。

遠隔看護開発基盤研究プロジェクトリーダー 北山秋雄



フォトかんだい (平成25年6月~25年11月)

6月3日

平成25年度認定看護師教育課程
開講式



6月8日

ふれあい花壇の定植



7月30日

キャリアガイダンス



8月3日

オープンキャンパス



8月5日

生協夏祭り



8月30日-31日

高等教育コンソーシアム信州
第5回ピア・メンター育成キャンプ



9月21日

平成25年度第1回公開講座「自分の
命は自分で守ろうー減災のすすめー」



9月21日

平成24年度卒業生 あつまれ！
企画



10月1日

平成25年度前期博士論文発表会



11月14日

動物慰霊祭



11月22日

防災訓練



学外活動ご紹介



ここでは、学外の活動をご紹介します。



第20回みなこいワールドフェスタ参加

10月20日から27日の間、駒ケ根の中心部で「みなこいワールドフェスタ」が開催され、その中で「震度6 みんなで備えればこわくない」というテーマでゲームをしました。この祭りは外国の方々との交流が目的の一つです。そこで、今回は駒ケ根にお住まいの外国籍の方と本学の学生や地域の日本人の方々が、赤穂地区の地図を囲み『避難所はどこ、避難所に何を持って行く』などを一緒に考えました。災害の時に日本語がよくわからない外国籍の方々をサポートできる学生がたくさん増えるよう願っています。

基礎看護学分野教授 今井家子



教員免許状更新講習開催

高等教育コンソーシアム信州主催による平成25年度教員免許状更新講習が、11月16日に本学で開催されました。これまでの講習の開催地は北信、中信が主で、南信で開催される会場が少ないことから、本学として、地域貢献及び県下の先生方に少しでも看護大学を知っていただきたいとの観点から、信州大学との協同により講習を開催することといたしました。当日の講習は、「認知症の人から見える世界」及び「身近なデジタルカメラの活用で不思議なマイクロ世界の観察をもっと効果的に」の2つの講座を開設し、各々で61名と37名の計98名の小、中、高等学校の教員が受講されました。

高等教育コンソーシアム信州運営委員長 喬 炎



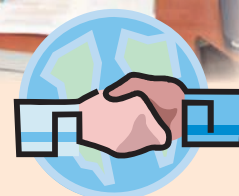
カリフォルニア大学サンフランシスコ校 (UCSF) 訪問

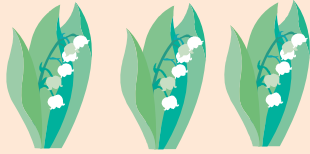
2013年9月13日に、Mother Baby Nurses Conferenceの帰りにUCSFを訪問しました。そこで、David Vlahov 学部長にお会いして、本学がUCSFと取り交わしている調印書にサインをしました。そして、改めて本学との交流の継続をお願いしました。学部長はエイズの専門家でもあり、2001年の同時多発テロ事件のときには、災害看護師として活躍しており、日本の災害看護の取り組みに興味を示していました。サンタクロースのような温かい方でした。その後、小児看護学のKaren G. 教授にお会いしました。細身の素敵なお方で、教育に対する熱意を感じました。CNS、NP が現場で活躍している背景には、私たちが現場の医師や看護師に理解してもらうための話し合いを重ねたことがあると語ったことが印象的でした。次年度から、本学の看護海外研修を担当すると話していました。

学部長 清水嘉子



David Vlahov 学部長と





INFORMATION



平成 25 年度第 2 回公開講座

退任記念講演!

平成 26 年 2 月 22 日 (土) 13:30~16:30 (受付開始 13:00)

長野県看護大学 大講義室 (教育研究棟 3 階)



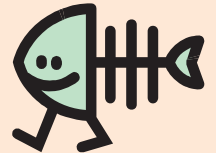
身体の深層をみる (13:30~14:40)

阿保 順子 (長野県看護大学長)



骨は語る (15:00~16:30)

多賀谷 昭 (長野県看護大学社会・経済学分野教授)



平成 26 年度認定看護師教育課程受講生 2 次募集

募集分野 感染管理分野、認知症看護分野

募集人数 各分野 10 名程度

出願期間 平成 26 年 1 月 31 日(金)~2 月 12 日(水)17:00 必着

試験日時 平成 26 年 2 月 21 日(金)

筆記試験 (専門科目) 10:00~11:30 面接 13:00~



平成 25 年度長野県看護大学研究集会

平成 26 年 3 月 19 日(水) 9:00~15:15

長野県看護大学 大講義室他



県内の看護職者と本学教員による
共同研究などが発表されます!



長野県看護大学学報 No.37 (平成 26 年 1 月)

編集・発行 / 長野県看護大学広報・交流委員会

〒399-4117

長野県駒ヶ根市赤穂 1694

TEL 0265-81-5100

<http://www.nagano-nurs.ac.jp/>



長野県看護大学

